

平成24年第3回沖縄県議会の開会に当たり、提出しております議案の説明に先立ち、議員各位にごあいさつを申し上げます。

さきの沖縄県議会議員選挙におきまして、県民の多くの支持を得て、当選の栄を得られました議員の皆様に、心からお祝いを申し上げます。

さて、今年は、沖縄が日本に復帰して40周年の大きな節目の年であり、また、新たな沖縄振興のための2つの法律が成立し、より自由度の高い交付金制度が創設されるなど、県民主導で「新生沖縄の創造」に向けスタートする重要な年であります。

沖縄21世紀ビジョンで描いた県民が望む将来像の実現に向け、5月に策定した「沖縄21世紀ビジョン基本計画」の施策を着実に展開し、沖縄県の固有の課題を解決するとともに、強くしなやかな経済と沖縄らしい優しい社会の構築を図っていきます。

また、普天間飛行場の危険性の除去は、喫緊の課題であり、同飛行場の県外移設及び早期返還並びに日米地位協定の抜本的な見直しを県民は強く希望しており、その実現に全力を尽くす決意であります。

このたび、県民の代表として選ばれた議員の皆様におかれましても、執行部とともに本県の振興に取り組んでいただきたく、県政運営に対する特段のご理解とご協力をお願い申し上げます。

それでは、提出いたしました議案についてその概要を御説明申し上げます。

今回提出しました議案は、条例議案15件、議決議案10件、同意議案3件の合計28件であります。

まず、乙第1号議案から乙第15号議案までの条例議案15件のうち、その主なものを御説明申し上げます。

乙第1号議案「沖縄県知事の給与の特例に関する条例」は、識名トンネル工事に関する不適正な経理処理について、県民に県行政への不信感を抱かせ、多額の国庫補助金の返還を行うという重大な事態に至ったことを踏まえ、私自らを戒めるため、知事の給料の額を減ずる特例措置を講ずる必要があることから、条例を制定するものであります。

乙第4号議案「沖縄県予算の執行に関する知事の調査等の対象となる法人を定める条例」は、

地方自治法施行令の一部が改正されたことに伴い、知事の調査等の対象となる法人の範囲を拡大するため、条例を制定するものであります。

乙第6号議案「沖縄ライフサイエンス研究センターの設置及び管理に関する条例」は、沖縄ライフサイエンス研究センターを設置及び管理するため、条例を制定するものであります。

乙第10号議案「沖縄県がん対策推進条例」は、がん対策に関する基本的事項を定めることにより、総合的かつ計画的にがん対策を推進する必要があることから、条例を制定するものであります。

次に、乙第16号議案から乙第25号議案までの議決議案については、「工事請負契約についての議決内容の一部変更について」、「損害賠償額の決定について」、「那覇市の中核市指定に係る申出の同意について」など10件について議決を求めるものであります。

最後に、乙第26号議案から乙第28号議案までの同意議案3件は、沖縄県人事委員会委員、沖縄県収用委員会委員及び沖縄県公安委員会委員の一部の委員が任期満了することに伴い、その後任を選任又は任命するため同意を求めるもの

であります。

以上、今回提出いたしました議案について、その概要を御説明申し上げます。慎重なる御審議の上、議決を賜りますようお願い申し上げます。